

# 議案の賛否討論議員名も意見書提案議員名も 「議会だより」から削除

広報特別委員会（委員長＝舩藤男議員）は、定例議会ごとに発行する「議会だより」のなかで、議案に対する賛否の討論も意見書の提案も「議員名を掲載しない」と、これまでの編集方針を大幅に後退させました。改選後の2010年2月1日付第21号から議員名が削除されていたので、日本共産党甲賀市議員団が二度にわたって、元にもどすよう議長あてに申し入れていましたが、議長は「紙面の制約がありやむを得ない」と、5月1日付第22号も同様の編集となりました。

## 議案への態度は

### 議員の大切な責任

議員の大事な仕事は、議会で審議される議案に対する態度です。賛成か、反対か。採決をとる前に議長が「討論はありませんか」と必ず問い、賛否の立場から議員が発言します。そのうえで採決が行われ、「賛成多数で可決」「賛成少数で否決」となります。

日本共産党は、市民の暮らしを守る立場から、賛否の意見をきちんと発言して態度を表明しています。甲賀市議会発足以来、在任特例の一年間も、またその後の4年間も、賛否の討論議員名は「議会だより」に掲載されてきました。それは当然のことです。

## 議案提案権行使は

### 有権者への公約実行

また議会には、市長提案だけではなく、議員にも「議案提案権」があり、日本共産党はこの間、この提案権を生かして、意見書案や条例改正案を提案してきました。提案した議員名を掲載しなければ

ば誰が提案したのかわかりません。

## 議会改革、情報公開に逆行

議会の「いのち」とも言うべき、賛否の討論議員名も、意見書案など議員提案の提案議員名も掲載しない、というのは「議会だよりの骨抜き」であり、情報公開を原則とする議会の審議内容を、市民にできるだけ公開しないということに等しい、編集方針の後退です。

議長は、日本共産党市議団の申入れに、「紙面の許す範囲で可能ならば掲載すべきではありませんが」と回答していますが、「議会だより」は今年度も前年度と同様に平均22ページで予算化されています。「紙面の制約」は、理由にならない理由であり、限られた紙面のなかでも「大事にすべき内容」を削ぐことは大問題です。



# 甲賀森林組合と懇談



日本共産党の川内たかし県書記長、西川仁県議、甲賀市議団らは4月23日、甲賀森林組合を訪問し、松山正巳組合長や役員と懇談しました。

松山組合長は「もっと早く来るべきだった。森林経営は外材の波に押され、価格は最低で危機的状況」と述べ、さらに「国は地域経済と環境を支える産業に位置づけてほしい」と強調。役員からは市庁舎などの公共建築での地元材活用の要望が出されました。（写真左端が松山組合長）

## 日本共産党員町長の長野県木曾町で政務調査

共産党員町長の長野県木曾町へ「まちづくり条例」「支所機能のあり方」「どれだけ乗っても200円の交通システム」など研修を実施。いずれも、町民の立場に立って、住民が主人公のまちづくりがなされていました。まちづくり条例の基づき、旧町単位に「地域協議会」が組織され、その事務局長は、支所長が兼務。「それぞれの協議会は違っていい、その地域をどうして行くのか、議論すれば知恵も出るし、地域発展の芽がある」町長の言葉が印象的でした。



左端が田中町長

## 近況

沖縄の普天間基地撤去の4・25県民大会に参加。こころひとつに9万人参加の大会は、「歴史が動いた」ことを実感し、熱い思いを肌で感じました。（小西喜代次）



アライグマの爪あとが名坂の大地寺でみつきり、市の獣害係にわなを仕掛けたところ2匹(写真)が捕獲されました。住宅の柱などで発見すれば市へ連絡を。電話 65-0734 (小松正人)



甲南町池田の市道の道路際に電柱があつて危ない。という訴えに現地調査、関西電力に働きかけて、今回移設することができ、喜ばれています。（山岡光広）



ケンケト踊りあり、花笠あり、神輿ありの伝統ある瀧樹神社の祭りが5月3日に実施された。祭りの来賓として、神輿の警護として、今年区長も引き受け大忙しです。（安井直明）

## 日本共産党

### 甲賀市議団ニュース

2010年 5月23日 NO. 72



安井 直明  
土山町前野 541  
Tel. 67-0147  
Fax 67-1660



小松 正人  
水口町名坂 128  
Tel. 62-9652  
Fax 62-9652



山岡 光広  
甲南町森尻 16  
Tel. 86-2985  
Fax 86-0415



小西喜代次  
信楽町勲官 456  
Tel. 83-0765  
Fax 83-0765